

子どもの交通安全の徹底を

瀬 順弘 (公明党)



問 大津市の交差点で、保育園児らが巻き込まれた事故は、多くの人に衝撃と深い悲しみを与えました。市民から、交通安全対策の強化を求める声も多くあります。国から安全管理の徹底等の通知があり、市としても各保育園等に安全管理の徹底を図っているとのこと。各園の点検結果を市で把握し、各関係機関と連携して対策すべきと考えますが、見解を。また、保育園での園児に対する交通安全教育も重要ですが、各園の取り組み状況を伺います。

答 市内の各保育園での園外活動について、安全管理の徹底と再点検の周知を行いました。また、各園での再点検の結果を市で把握し、その上で関係部署と連携し、今後の対応を検討していきます。交通安全教育については、散歩を通して信号の見方や横断歩道の渡り方等、子どもたちが知識や行動を身につけられるよう保育をしているほか、警察と連携して交通ルールの理解を深める取り組みをしている園もあります。

一般質問項目

- ①交通の課題について
- ②2020東京オリンピック・パラリンピックについて

現在ある施設等を活用し、中学校給食実現を

稲橋 ゆみ子 (立憲民主・たちかわ)



問 市長公約で中学校給食が完全給食となることは評価しますが、小学校8校の自校式給食を廃止し、中学校9校分とあわせた17校分の大規模共同調理場方式には賛同できません。この大規模調理場は、土壌汚染が見込まれる国有地を購入して建設する計画ですが、ほかの方法はないのですか。食中毒等のリスク分散のためにも、自校式を残し、公共施設再編にあわせた小規模の親子方式給食と、市有地を活用した小規模調理場建設を組み合わせてはどうか。

答 新学校給食共同調理場については、本市の形状や広さを考えると、1カ所で運営の方が効率的と考えています。新調理場の建設候補地については、現在、国と用地の測量や土壌汚染状況調査等について調整中です。また、平成29年2月に発生した学校給食に起因する集団食中毒事案を受け、再発防止対策を取りまとめました。新調理場においても、この再発防止対策を遵守し、安全、安心な給食の提供に努めます。

一般質問項目

- ①立川市長選挙を9月に控え、現市長に問う

「3R」とは

Reduce (ごみの発生を減らすこと)、Reuse (再使用すること)、Recycle (資源として再利用すること) の3つのRの総称。



出典：警察庁

プラスチックごみ問題に対する市の取り組みは

山本 洋輔 (緑たちかわ)



問 プラスチックごみによる海洋汚染が世界的な問題となった今、プラスチックの排出抑制や河川への流入防止は自治体の課題でもあります。市は、現状や課題をどう認識していますか。また、市主催の多摩川クリーンアップ作戦は、海洋汚染緩和に寄与する活動です。参加者が増えれば、より多くのごみを収集できます。周知のさらなる工夫を検討してはどうか。プラスチックの3Rの実現に向け、国に遅れることなく対応していただきたい。

答 事業系プラスチック処理の逼迫の現状や海洋の生態系への影響は認識しています。本市でも、プラスチック焼却量が増加し、それに伴うCO₂排出量の増加が課題となっています。市では、マイバッグ運動の推進等を通じた廃プラスチックの発生抑制、容器包装プラスチックの適正なリサイクル処理に取り組んでいます。また、多摩川クリーンアップ作戦の参加者増に向け、周知方法について検討します。

一般質問項目

- ①SDGsについて
- ②プラスチックゴミについて
- ③窓口業務について

高齢者の免許自主返納の対策を

松本 マキ (マキおこせ！市民力)



問 近年、高齢ドライバーによる交通事故が多く起きており、重大事故になっている場合もあります。高齢者の運転免許証返納と生活の足の確保の問題は、セットで考えなければなりません。本市の免許証を返納する高齢者は増えているのか。また、生活の足の確保について、どう考えているのか。高齢者が多く集まる病院や福祉会館等で、免許返納や事故を起こさないための対策の啓発を行うことは、効果が大きいと考えますが、見解を。

答 警視庁運転免許本部によると、本市の75歳以上の免許証の自主返納者数は、平成29年は331人、平成30年は391人で増加傾向です。高齢者の足の確保について、地域住民や関係機関と一緒に、地域の生活課題の解決策を考え、住み慣れた地域で安心して生活できる仕組みを作りたい。また、今後も生活支援コーディネーターや地域福祉コーディネーターと連携し、免許の自主返納等の啓発を行っていききたい。

一般質問項目

- ①障害のある人もない人も共に支えあう社会～精神障害者の支援について
- ②交通事故のないまちへ。最大限の努力を惜しみなく!
- ③保育の質を担保する。本市の保育事業者、児童館への支援について
- ④学校の芝生化について

前回発行の「議会だより第313号」掲載の記事中に誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫びいたします。

・8面山本洋輔議員の一般質問記事下欄

正) 一般質問項目

誤) その他の質問項目

放課後に小学校校庭の開放を

伊藤 幸秀 (公明党)



問 子どもの遊び場の確保、伸び伸びと運動のできる場、ボールの使える公園が欲しいとの声を、依然として多くの保護者の方々からいただきます。ボール遊びなどが可能な公園がなかなか実現しない中、小学校の校庭は、子どもの遊び場として安全で貴重な広場であると言えます。放課後に子どもの遊び場として、小学校の校庭を開放すべきです。課題を整理し、まずは、特定の日だけでも小学校の校庭開放ができないか見解を伺います。

答 放課後の小学校校庭の開放には、子どもの安全確保が課題です。土日の遊び場開放と同様、管理人の配置や保険加入等も必要と考えています。また、クラブ活動等で十分な校庭開放ができないことや、教員も他の業務で見守りはできないことなどについて、保護者等の理解も必要です。ボール遊びなど校庭を活用しての子どもの体力向上等は有意義と考えており、課題を整理し、学校とも連携して研究していききたい。

一般質問項目

- ①子育て支援について
- ②高松町のまちづくりについて

令和元年 第3回市議会定例会 (予定)

日	月	火	水	木	金	土	
次回は9月13日開会	9/8	9	10	11	12	13	14
		議会運営委員会				本会議	
	15	16	17	18	19	20	21
					本会議		
	22	23	24	25	26	27	28
			本会議			決算特別委員会	
	29	30	10/1	2	3	4	5
		決算特別委員会				総務委員会	
	6	7	8	9	10	11	12
		環境建設委員会	厚生産業委員会	文教委員会		議会改革特別委員会	
13	14	15	16	17	18	19	
			議会運営委員会		本会議		

※午前10時に開始予定(9月9日は10時15分から)。傍聴受付は開始15分前からです。
 ※第3回定例会で審議する請願・陳情の締め切りは9月5日(木)午後5時です。
 ※録音、撮影その他これらに類する行為は、傍聴規則で認められていません。
 ※傍聴の際に手話通訳・要約筆記のご利用を希望される方は、傍聴希望日の10日前までに下記までご連絡下さい。
 お問い合わせ 議会事務局 ☎528-4343 Fax526-6369